

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:千円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-----------------|------------|-----------------------|------------|
| 流動資産 | 11,970,641 | 流動負債 | 16,319,944 |
| 現金及び預金 | 228,517 | 買掛金 | 3,850,492 |
| 受取手形 | 1,363 | 関係会社短期借入金 | 5,441,367 |
| 売掛金 | 7,506,067 | 1年内返済予定の 関係会社長期借入金 | 300,000 |
| 商品 | 467,742 | リース債務 | 158,652 |
| 仕掛品 | 30,276 | 未払金 | 2,984,961 |
| 貯蔵品 | 7,938 | 設備未払金 | 265,892 |
| 前払費用 | 682,442 | 未払費用 | 194,782 |
| 繰延税金資産 | 268,164 | 未払法人税等 | 985,135 |
| 未収入金 | 974,799 | 前受金 | 125,130 |
| 立替金 | 1,876,098 | 預り金 | 1,248,797 |
| その他 | 70,816 | 前受収益 | 2,065 |
| 貸倒引当金 | △ 143,586 | 賞与引当金 | 390,235 |
| 固定資産 | 21,554,422 | 役員賞与引当金 | 37,030 |
| 有形固定資産 | 15,232,582 | その他 | 335,400 |
| 建物 | 3,617,881 | 固定負債 | 1,547,682 |
| 構築物 | 2,390,790 | 関係会社長期借入金 | 150,000 |
| 機械及び装置 | 4,103,774 | リース債務 | 893,950 |
| 工具、器具及び備品 | 2,625,460 | 退職給付引当金 | 353,567 |
| 土地 | 1,365,364 | 役員株式給付等引当金 | 13,195 |
| リース資産 | 958,768 | その他 | 136,969 |
| 建設仮勘定 | 170,542 | 負債合計 | 17,867,627 |
| 無形固定資産 | 3,526,671 | 純資産の部 | |
| のれん | 28,708 | 株主資本 | 15,237,026 |
| ソフトウェア | 1,346,333 | 資本金 | 1,221,481 |
| リース資産 | 19,236 | 資本剰余金 | 1,432,502 |
| その他 | 2,132,393 | 資本準備金 | 1,432,502 |
| 投資その他の資産 | 2,795,168 | 利益剰余金 | 12,583,043 |
| 投資有価証券 | 1,270,191 | 利益準備金 | 11,160 |
| 関係会社株式 | 213,330 | その他利益剰余金 | 12,571,883 |
| 出資金 | 30 | 別途積立金 | 270,000 |
| 破産更生債権等 | 94,626 | 繰越利益剰余金 | 12,301,883 |
| 長期前払費用 | 453,830 | 評価・換算差額等 | 420,409 |
| 繰延税金資産 | 236,191 | その他有価証券評価差額金 | 420,409 |
| 差入保証金 | 617,435 | | |
| その他 | 4,159 | 純資産合計 | 15,657,436 |
| 貸倒引当金 | △ 94,626 | 負債・純資産合計 | 33,525,063 |
| 資産合計 | 33,525,063 | | |

損 益 計 算 書

〔 自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月 31日 〕

(単位:千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|-----------------------|----------|------------|
| 売 上 高 | | 52,605,788 |
| 売 上 原 価 | | 34,343,323 |
| 売 上 総 利 益 | | 18,262,465 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 15,178,553 |
| 営 業 利 益 | | 3,083,911 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 配 当 金 | 11,078 | |
| 補 助 金 収 入 | 12,431 | |
| 保 険 配 当 金 | 9,910 | |
| 受 取 保 険 金 | 15,592 | |
| そ の 他 | 9,463 | 58,476 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 36,327 | |
| 債 務 引 受 手 数 料 | 6,997 | |
| 債 権 流 動 化 手 数 料 | 6,985 | |
| そ の 他 | 7,796 | 58,107 |
| 経 常 利 益 | | 3,084,280 |
| 特 別 利 益 | | |
| 移 転 補 償 金 | 20,735 | |
| そ の 他 | 891 | 21,627 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 売 却 損 | 8,829 | |
| 固 定 資 産 除 却 損 | 137,082 | |
| 減 損 損 失 | 1,705 | 147,618 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | | 2,958,289 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 951,800 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | △ 14,695 | 937,104 |
| 当 期 純 利 益 | | 2,021,185 |

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式…………… 移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のあるもの…………… 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直
入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のないもの…………… 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・仕掛品

通信機器…………… 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下によ
る簿価切下げの方法により算定）

上記以外…………… 個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿
価切下げの方法により算定）

貯蔵品…………… 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下によ
る簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物…………… 2年～50年

構築物…………… 2年～45年

機械及び装置…………… 2年～9年

工具、器具及び備品…………… 2年～20年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

のれん…………… 5年

市場販売目的のソフトウェア…………… 3年

自社利用目的のソフトウェア…………… 3年～5年

上記以外の無形固定資産…………… 15年

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支払いに備えるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支払いに備えるため、支給見込額を計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（15～18年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（14年～18年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

(5) 役員株式給付等引当金

役員株式給付規程に基づく役員等への親会社株式等の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の負担見込額に基づき計上しております。

4. 完成工事高及び完成工事原価の計上基準

当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準を適用し、その他の工事契約については、工事完成基準を適用しております。なお、工事進行基準を適用する工事の当期末における進捗度の見積りは、原価比例法によっております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

| | |
|------------------------------------|--------------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 22,368,715千円 |
| 2. 偶発債務 | |
| 債権流動化に伴う買戻義務 | 419,999千円 |
| 3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務（区分表示したものを除く） | |
| 短期金銭債権 | 93,536千円 |
| 短期金銭債務 | 156,894千円 |
| 4. 取締役、監査役に対する金銭債権及び金銭債務 | |
| 金銭債務 | 73,800千円 |

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

| | |
|----------|------------------|
| ソフトウェア償却 | 198,814千円 |
| 賞与引当金 | 117,850千円 |
| 退職給付引当金 | 105,906千円 |
| 貸倒引当金 | 71,940千円 |
| 未払事業税 | 65,324千円 |
| 減損損失 | 56,031千円 |
| 役員退職慰労金 | 22,149千円 |
| 前受金 | 19,941千円 |
| その他 | <u>32,344千円</u> |
| 繰延税金資産小計 | 690,304千円 |
| 評価性引当額 | <u>△27,512千円</u> |
| 繰延税金資産合計 | 662,791千円 |

繰延税金負債

| | |
|--------------|-------------------|
| その他有価証券評価差額金 | <u>△158,436千円</u> |
| 繰延税金負債合計 | <u>△158,436千円</u> |
| 繰延税金資産の純額 | <u>504,355千円</u> |

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

| 種 類 | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容(注1) | 取引金額 | 科 目 | 期末残高 |
|-----|----------------|------------------|---------------|-----------|-----------|-------------------|-----------|
| 親会社 | ㈱TOKAIホールディングス | 被所有 直接 100.0% | 経営管理の委託、役員の兼任 | 資金の貸借取引 | 2,494,124 | 関係会社短期借入金 | 5,441,367 |
| | | | | | | 1年内返済予定の関係会社長期借入金 | 300,000 |
| | | | | | | 関係会社長期借入金 | 150,000 |
| | | | | 支払利息 | 23,619 | — | — |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 資金の貸借取引につきましては、CMS基本契約に基づき残高が毎日変動するため、取引金額につき純増減額を記載しております。なお、㈱TOKAIホールディングスが市場金利を勘案した合理的な利率を設定しております。

2. 兄弟会社等

(単位：千円)

| 種類 | 会社等の名称 | 議決権等の所有 (被所有)割合 | 関連当事者 との関係 | 取引の内容 (注1) | 取引金額 (注2) | 科目 | 期末残高 |
|---------|-----------|--------------------|--|-----------------|--------------|------|---------|
| 親会社の子会社 | (株)ザ・トーカイ | なし | データ伝送サービスの提供、システム開発・保守、情報処理・運用受託、システム商品・製品販売、クレジット利用代金等の回収代行、オフィスの賃借、役員の兼任 | クレジット利用代金等の回収代行 | 3,616 | 立替金 | 889,434 |
| | | | | | | 未収入金 | 595,540 |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) クレジット利用代金等の回収代行についてはクレジットカードの利用等による手数料を取引金額として記載しております。なお、期末残高には顧客からの回収代行総額を記載しております。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(1株当たり情報に関する注記)

| | |
|------------|---------|
| 1株当たり純資産額 | 425円61銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 54円94銭 |